

寄付募集について

目標金額 | 約2億円 ※計画や土地調査の状況により変更する場合があります。

学校法人化を支援したい

すぐに寄付する

説明会に参加する

2021年9月より開催します。
ホームページの専用フォーム
よりお申し込みください。



その他の支援

どなたでもできる支援
の方法があります。

SNSで情報拡散

SNSのフォロー・投稿のシェアで、
情報の拡散にご協力ください。

応援コメントを送る

ホームページからコメントをお寄せ
ください。皆様の声が力になります。

パンフレットでご案内

お知り合いで寄付に関心のあられる
方へ、ぜひご案内・ご紹介ください。

※寄付特典として、寄付者のお名前をホームページに掲載するほか、金額に応じた追加特典があります。詳細はホームページをご覧ください。

A. 税制優遇を受ける場合

連携： 公益財団法人 京都地域創造基金
PLUS-SOCIAL

当準備会は任意団体のため、税制優遇の対象ではありませんが、
京都地域創造基金(公益財団)を経由することで、税制優遇を受け
ることができます。ご不明な点は当準備会にお尋ねください。
※銀行振込・郵便振替・クレジットカード(1回あたり10万円まで)で決
済が可能。以下のURL、または同封の振替用紙をご利用ください。

<https://www.plus-social.jp/project.cgi?pid=112>



B. 税制優遇を受けない場合

下記口座へのお振込は税制優遇を受けられないこと、ご理解ください。
※振込とあわせて深草こどもの家までご連絡ください。振込者様のお名前(カタ
カナ)しか当方は把握できません。ぜひともお礼と進捗をお伝えさせてください。

京都信用金庫 北伏見支店(025) 普通 3043278

友好学園深草こどもの家・京都モンテッソーリ教師養成コース学校法人設立準備会

税制優遇について

個人の場合、財団から発行される領収書をもって確定申告をしてくだ
さい(諸条件あり、法人は損金算入が可能です)。

●税額控除方式で寄付金から控除される金額 ※京都府京都市にお住まいの場合

年間1万円のご寄付

国税分
(1万円-2000円)×0.4=3,200円
+
地方税分※
(1万円-2000円)×0.1=800円

控除金額 4,000円

年間10万円のご寄付

国税分
(10万円-2000円)×0.4=39,200円
+
地方税分※
(10万円-2000円)×0.1=9,800円

控除金額 49,000円

確定申告を行うことで、還付されます。

※所得税額の最大25%までが対象(例:所得税額40万円の場合、控除金額上限は10万円)
※諸条件により還付額は異なります。

運営メンバー

根岸美奈子 園長/京都コース主任

岡山真理子 京都コース委員長/JAM理事

奈倉道隆 東海学園大学名誉教授/医学博士

長谷川美枝子 保育主任/JAM理事

板東光子 亀田平和の園保育園園長/JAM理事

海道洋子 京都コース講師/福井県保育士会元会長

井俣直子 宮津暁星幼稚園園長/京都コース講師

羽多野わか 東大寺福祉療育病院小児神経科医長

※JAM…日本モンテッソーリ協会(学会)

学校法人化支援事務局

深草こどもの家後援会サポートチーム

京都コース卒業生の会「わかば会」

お問い合わせ

京都モンテッソーリ教師養成コース付属 深草こどもの家

〒612-0817 京都市伏見区深草向ヶ原町17番地 TEL. 075-641-8410 / FAX. 075-642-8588

<https://fukakusakodomoioe.com> Mail. donation@fukakusakodomoioe.com



学校法人化に向けた寄付のお願い

モンテッソーリ教育は、「自由な学びの環境」の中で、
子どもたちが自ら育つ教育です。子どもたちはやり
たいことに取り組める自由が保障され、一人ひとり
異なる個性をもった異年齢の子ども社会の中で、助
け合いながら生活しています。その生活は訓練され
たモンテッソーリ教師によって支えられます。

いま、モンテッソーリ教育が必要とされています。
価値観やライフスタイル、働き方が多様化する現代
社会では、自分で考え、解決する力、人の役に立つ
喜び、新しいことに挑戦する意欲、自分も他者も尊
重する心を育むことが大切だからです。

このたび、京都モンテッソーリ教師養成コースと深
草こどもの家は、その40年以上にわたる実績が認め
られ、ついに京都府と学校法人設立へ向けた協議
を開始しました。しかし、実現のためには安全のため
の土地の整備と認可基準を満たす園舎が必要とな
ります。このまま認可外として存続し続けることも
困難であり、創設以来最大の岐路に立たされています。

学校法人設立のための寄付募集を開始しました。目
標金額は約2億円です。これからもずっと「いちば
ん良いものを子どもたちに」。赤羽恵子の意思を継
ぎ、未来を担う子どもたちの育ちの場、未来の教師
の学びの場となる「自由な学びの環境」を学校法人
化し、広く普及します。そのために、皆様のお力を
お貸しください。



京都モンテッソーリ教師養成コース付属

深草こどもの家

fukakusakodomoioe.com



コース長

岡山真理子

京都モンテッソーリ教師養成コース委員長
日本モンテッソーリ協会(学会)理事

深草こどもの家を想う

1979年1月。2年間過ごした嵐山子どもの家(赤羽先生の旧宅)より、10数名の子どもと共に深草こどもの家に越してきました。当時の通園バスは西に位置する嵐山から南東部の深草まで市内を斜めに横断するように走り、他園の派手なバスと比べ、白色でこどもの家と書かれた地味なチョコレート色のバスは奇異な目で見られていました。1クラスより始まり、口コミで2クラスへ更に赤羽先生のNHKテレビ出演で3クラスへと園児数が増えていきました。保育室は広くて美しく、窓の下の腰板も低く、子ども用の流し台、北側には畳が敷かれ従来の保育室のイメージを覆すものであり、全て子どもが主人となって生活を営むことができる場所として配慮されておりました。広々とした砂場や、竹藪と木々に囲まれた自然豊かな庭で、子どもは来る日も来る日も遊び込んでいます。その姿はまさに“今を生きる”こどもの姿です。外で遊び

込める子どもは、室内での活動も集中して取り組むことができます。良き援助者としての大人に支えられ、自分を表現する自由と、活動の自由を保証されている毎日の生活の中で日々刻々と人間としての自己を確立し、更に自分に自信を持ち、生きる力を培っていきます。卒園生それぞれの人生の歩みの中で、その力は身体の奥深くに核として残っていることを私は信じております。モンテッソーリ教師養成コースでの学生の学びは知識の修得だけではありません。見学や実習を通して深草こどもの家のこの生きたこどもの姿に出会うことや、忍耐と謙遜をもって子どもと関わる教師の姿に触れることにより、今までの保育の有り様を振り返り、更にモンテッソーリの言う「新しい教師」へと自分を変える道を模索し始めます。深草こどもの家の存在は、子どもにとっても、大人にとっても大切な場所なのです。

自由をこどもに

毎週、京都と東京を往復する生活を10年間続けました。金曜の夜、最終便に乗り、月曜朝の6時発のぞみに乗車して、朝日がのぼるのが見えるA席が私の指定席でした。深草こどもの家の子どもたちとの生活は「面白い」の一言。職員は日々の環境づくりで大忙し。課題に疲れると、植物の手入れをして気持ちを持ち直します。子どもたちも木々の間を走り回り、土や虫と戯れることによって、きっと自然の気を全身に浴びていることでしょう。一日を通して自由。子どもたちは自分の好きなことを好きなだけ遊んでいるので個性がはっきりとでてきます。当たり前のことですが、一人ひとり本当に違うのです。この事はとても重要なことだと思います。又、子どもたちに不自由な生活(時間・空間)を強いはいけないと赤羽は言い続けていました。行事・室内・時間の変更がある場合には子ど

もにとってどうなのか、ということを基準に考えるようにしてきました。京都コース夏の講習会の大きなテーマは一貫して「自由をこどもに」です。見学した方々がそろって「本当に自由で羨ましい」とおっしゃいます。又、一方で「認可外だからできるのですよね」という声も聞かれます。本当にそうでしょうか? 深草こどもの家が学校法人になることにより、全国の保育園・幼稚園がもっと堂々と、子どもたちに自由な生活を保障してあげられるようになることを願っています。学校法人化は今、このチャンスを逃したら二度とめぐってこないと思います。又、このままでは深草こどもの家が消滅してしまうことも事実だと思います。深草こどもの家、京都コース、モンテッソーリ教育の重要性をよくご存じの皆様方にぜひお力を貸していただきたくお願い申し上げます。



園長

根岸美奈子

深草こどもの家園長
京都モンテッソーリ教師養成コース主任

深草こどもの家を『みんなの手で』公のものに

こどもの頃から夏に遊びに来ていた「深草こどもの家」。幼稚園教諭となり現場での「なぜだろう?」「どうすればよいのか?」という数々の疑問の答えを探し、京都コースで学び、その存在価値を明確に認識するようになりました。本物であることを確信した私はもっと学びたい気持ちに駆られ渡独。素晴らしい実践を学び帰国後、深草こどもの家で毎日過ごすようになり、ここがヨーロッパに勝るとも劣らない「唯一無二のモンテッソーリ教育実践園」であることを再確認しました。深草こどもの家はモンテッソーリ教育実践においての重要な要素を兼ね備えただけでなく、さらに日本で独自に発展を遂げたこどもの家の一つです。

一方で、一般には認可外="不確実"、"正しくないもの"の様にみなされ、公的な補助はおろか、残念な扱いを受けることも少なくありませんでした。『認可』を求めても相手にされず疲弊するばかり。それならば労力はすべて子どもたちのために、モンテッソーリ教育の発展のために』と赤羽恵子は40年間走り続けました。「ここが無くなるようなことがあってはいけないよ。」と口

癖のように言って頑張っていた彼女はこれまでどれほど悔しい、苦しい思いをしてきたかわかりません。

この価値ある深草こどもの家を未来へつなぐために、社会福祉法人等あらゆる方法で「認可」の道を探りましたが、どれもかありませんでした。そんな中、京都府がこの教育を評価し学校法人設立申請の協議開始を認めてくださったのは、卒園生、保護者の方々、コース卒業生や他モンテッソーリ教育関係者の皆様のご活躍、社会を変えてくださったことによると思います。私は、赤羽先生はじめ先輩先生方が大切に守り育ててきたこの素晴らしい「深草こどもの家」の教育技術と文化を仲間たちと共に、次世代へ繋げる役割を担いたいと強く願っています。ドイツでは公教育でモンテッソーリ教育が実践され、親やサポート協会が幼稚園、学校を「みんなの手で」設立しています。深草こどもの家がこれまでの個人経営の園ではなく、寄付して下さる皆様と作る、みんなの新しい学校法人「深草こどもの家」となるために、どうかお力をお貸しください。



保育主任

長谷川美枝子

深草こどもの家保育主任
京都コース講師/日本モンテッソーリ協会(学会)理事

卒園生

小川律子

1994年度卒業/レイデント工業(株)取締役

きょうだい5人とも卒園しました。深草こどもの家の卒園生は一生、この園の卒園生であることを誇りに思うと思います。素晴らしい環境は、一度無くなってしまうと、再び作り出すことはとても難しくなると思います。未来を担う子供たちの心、体、知力の成長の場、深草こどもの家を残し続けてほしいです。応援しています。——小川きょうだいより(育子・孔明・孔法・律子・幸)

卒業生

井上美幸

わかば会会長/滋賀カトリック学園聖母幼稚園園長

『深草こどもの家』は、私たち、京都モンテッソーリ教師養成コース卒業生にとって、大切な学びの場でありました。現在も多くの卒業生が、コースでの学びを活かし、各地でより良い保育のために尽力しております。学校法人化は、子どもたち、保護者、そしてそこで学ぶ保育者にとって、意義のある、未来に向けての一步となることでしょう。

保護者

奈倉道隆

東海学園大学名誉教授/医学博士(元京大病院医師)

うちの子は言葉の発達が遅いことに悩んでいましたが、先生からは「この子はこの子のペースで伸びます」といわれ、それを信じて育てました。こどもの家では年上の子も年下の子も同じ組で一諸に遊び、学び、自然に親しんで自発的な子に成長しました。今は医療の専門職となって、妻子を養いつつ、病院で活躍しています。